

現代日本論基礎講読「研究法入門」

図書館見学実習

田中重人 (東北大学文学部准教授)

[テーマ] 図書館書庫の使いかた

1 図書館見学

- 10:30 に図書館入口に直接集合
- 学生証 (図書館入館証) をもってくる

見学内容と目的:

- (1) 学閲・グローバルフロアなどを見学
- (2) 2号館の和雑誌の配置を理解する
- (3) 経済統計コーナーの官庁統計等の配置を理解する
- (4) 書庫で分類番号から関心分野を探し、書棚から自分の関心のあった図書を選ぶ (30分程度)

[課題] 自分の興味のある本を1冊以上探す。探した本について、カウンターで借り出しの手続き

- 図書館内の資料所在と配列を把握する
- 書庫内の本の分類はどのようになっているか?
- 分類記号・請求記号の仕組み
- 静かに、節度を守って探索すること

2 注意事項

東北大学附属図書館では、学部生が本館書庫を利用するには、「書庫利用ガイダンス」を受ける必要がある。<http://tul.library.tohoku.ac.jp> で開催日程を確認して、受講しておくこと (申込時に教員の承認印が必要)。

3 宿題と来週の予定

- 今日借りた本について、書誌情報と内容、自分の研究にとってどういう点で役立ちそうかをまとめて提出 (A4用紙1枚)
 - 来週は、各自の考えている内容についての「マインドマップ」をつくります。色ペンを (できるだけ多種) もってくる
- こと。

文献

国立国会図書館 (n.d.) 「国立国会図書館分類表」 <http://www.ndl.go.jp/jp/library/data/ndl_ndlc.html>

東北大学附属図書館 (2012) 『「レポート力」アップのための情報探索入門』 <http://tul.library.tohoku.ac.jp/modules/supp/?cat_id=